

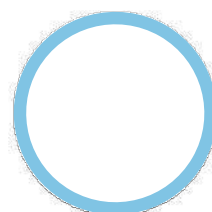
公益財団法人

福岡県建設技術情報センター

Fukuoka Construction Technology Information Center

業 務 案 内

business guide



設立目的

当センターは、良質な社会資本の整備と秩序あるまちづくりによる地域社会の健全な発展を目指し、それらを担う人材の育成、建設技術の調査・研究、建設資材の品質の向上に関する事業を行うとともに、後世に誇り得る質の高い社会資本の整備に寄与することを目的として、平成7年5月1日に設立されました。

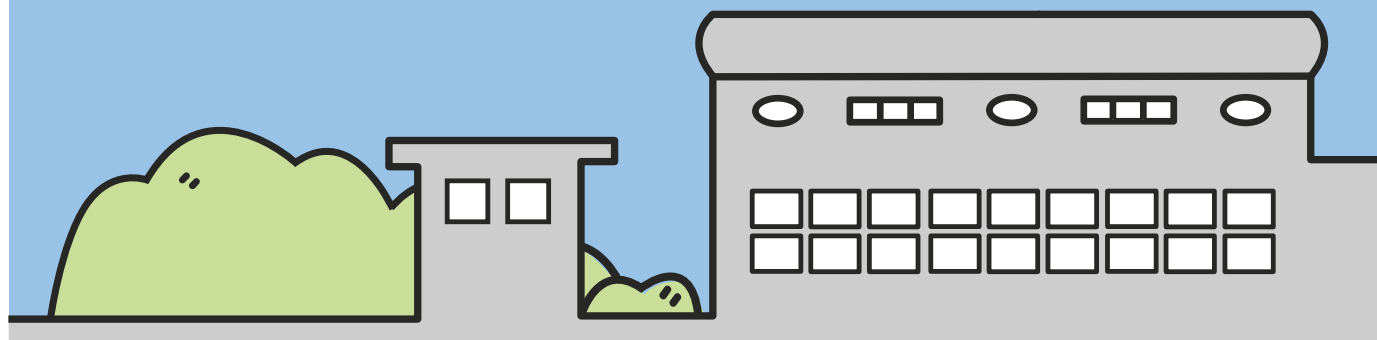
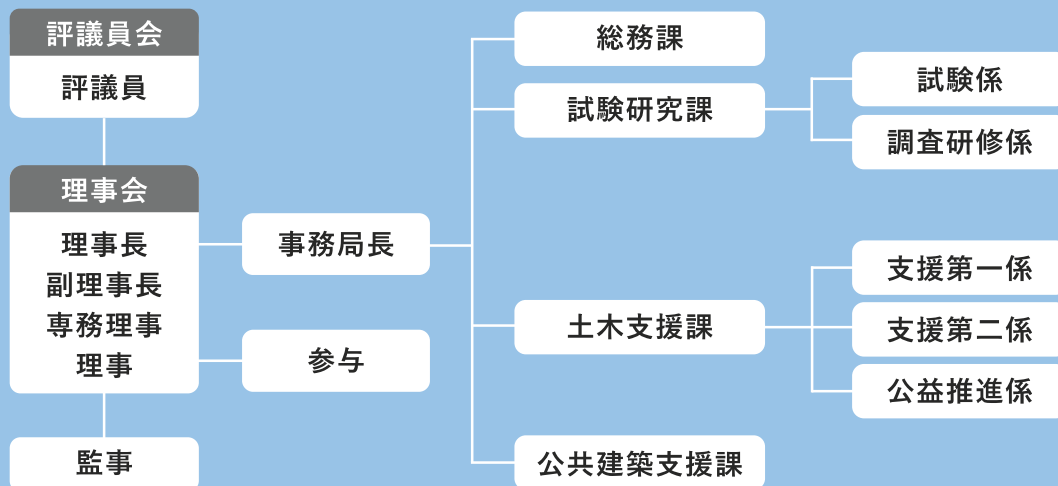
以降、県や市町村をはじめとする関係各位の多大なご支援をいただきながら、着実な成果を挙げてまいりました。

公益法人制度改革に伴い、平成25年4月から「公益財団法人福岡県建設技術情報センター」として新たなスタートを切り、健全な業務運営に努め、公益事業を通じて社会貢献活動を行っております。

今後とも、建設技術の更なる高度化、専門化、多様化に的確に対応しながら、業務内容の充実、発展を目指していく所存であります。

皆様方のご支援、ご協力並びに当センターの積極的なご活用をお願い申し上げます。

組織図



センターの主要事業

■公益目的事業

試験研究課調査研修係

- 市町村橋梁長寿命化支援業務
- 道路施設台帳登録支援業務
- 調査研究・情報提供
- 研修・講習会

土木支援課

- 積算・現場技術支援業務
- 積算システムによる支援業務

公共建築支援課

- 発注者支援業務

■指定管理事業

総務課

- 施設提供

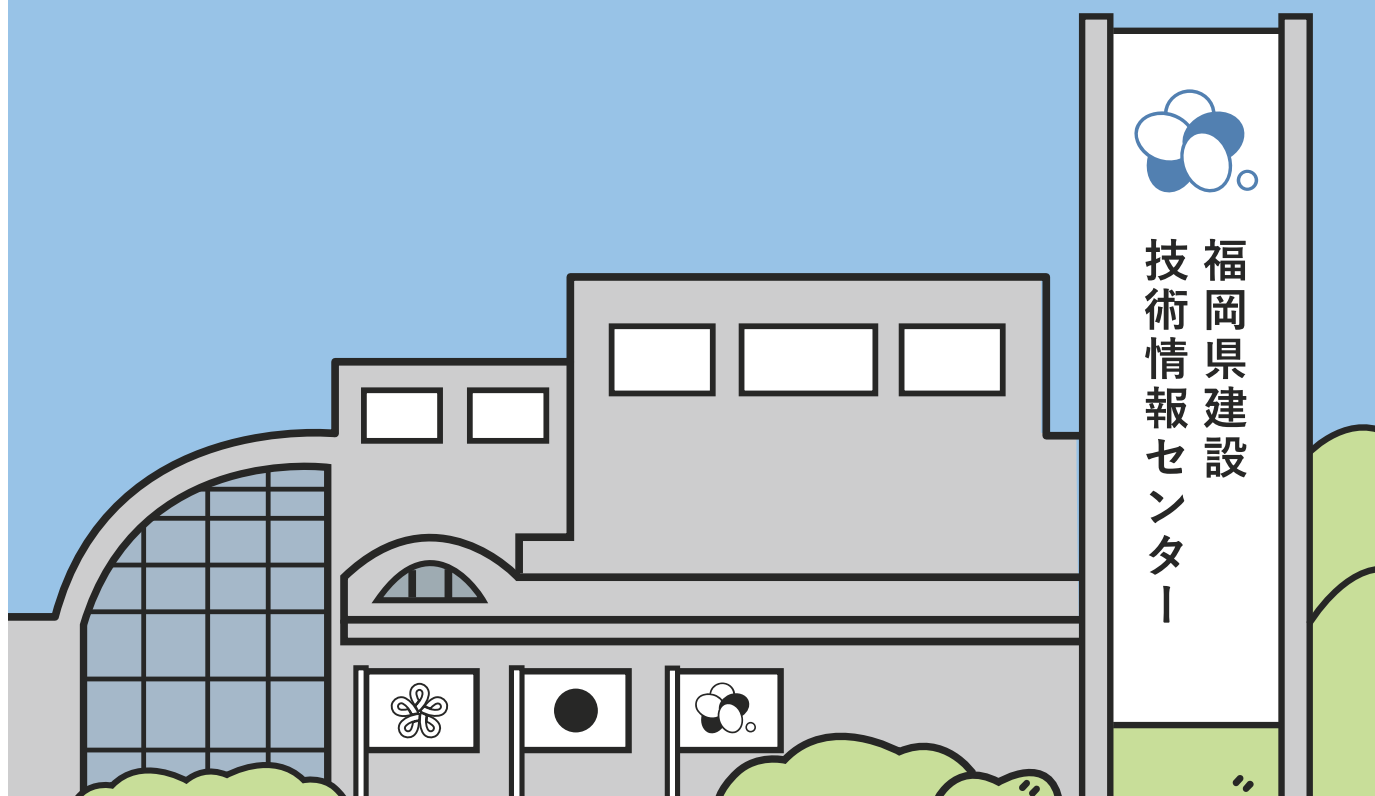
試験研究課試験係

- 建設材料試験業務

■収益事業

公共建築支援課

- 設計・工事監理等受託業務
- 保全計画・長寿命化計画策定業務



総務課

建設技術の向上発展を図るため、研修施設及び附属設備等の貸出を行っています。

■ 研修施設使用料

(税込)

施設名	AM9時～正午	PM1時～PM5時	AM9時～PM5時	収容人員等
大研修室	7,510 円	10,020 円	17,530 円	最大200名程度
中研修室	2,900 円	3,870 円	6,770 円	最大60名程度
会議室	850 円	1,140 円	1,990 円	最大20名程度

- ・その他、ビデオプロジェクター、ノートパソコン等、附属設備の貸出も行っています。
- ・附属設備は、研修施設とセットでの貸出となりますので、附属設備のみの貸出はできません。
- ・調査研究施設（試験施工スペース）の貸出も行っています。
- ・外来者用の駐車スペース 100 台（うち身障者等駐車スペース 3 台）
- ・土曜日・日曜日・祝日・12/29～1/3 は休館のため貸出を行っていません。

≫ 貸出の詳細につきましては、センター HP の「施設貸出」のページをご覧ください。



大研修室



中研修室



会議室

お問い合わせ／総務課 TEL 092-947-2591

試験研究課 試験係

建設材料試験業務

ISO9001 認証（試験業務）
ISO17025 認定（コンクリートの圧縮強度試験）

公共工事等で使用される建設材料の適正な品質の確保を図るため、材料試験を実施しています。
また、福岡県から指定管理事業者指定され、公的試験機関として材料試験成績書を発行しています。

試験項目

■ コンクリート試験

コンクリートの圧縮・曲げ・割裂引張強度試験
セメントミルク・モルタル・コアの圧縮強度試験

■ 骨材試験

密度及び吸水率試験（細骨材・粗骨材）
ふるい分け試験（細骨材・粗骨材）
単位容積質量試験（細骨材・粗骨材）
硫酸ナトリウムによる安定性試験（細骨材・粗骨材）
微粒分量試験（細骨材・粗骨材）
骨材中に含まれる粘土塊量の試験（細骨材・粗骨材）
実積率試験（細骨材・粗骨材）
細骨材の有機不純物試験
細骨材の海砂中の塩化物含有率試験
ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験
ひっかき硬さによる粗骨材中の軟石量試験

■ 土質試験

物理試験	土粒子の密度試験
	土の含水比試験
	土の粒度試験（Ⅰ）ふるい分け試験
	土の粒度試験（Ⅱ）沈降試験
	土の液性・塑性限界試験
力学試験	突固めによる土の締固め試験
	設計 CBR 試験
	修正 CBR 試験
	土の透水試験
	土の一軸圧縮試験

■ アスファルト混合物試験

マーシャル安定度試験
アスファルト抽出試験
締固めたアスファルト混合物の密度試験
ホイールトラッキング試験

■ 石材試験

石材の比重及び吸水率試験
石材の圧縮強度試験

■ 鋼材試験

金属材料引張試験



コンクリート圧縮試験機

≫ 試験の詳細につきましては、センター HP の「建設材料試験」のページをご覧ください。

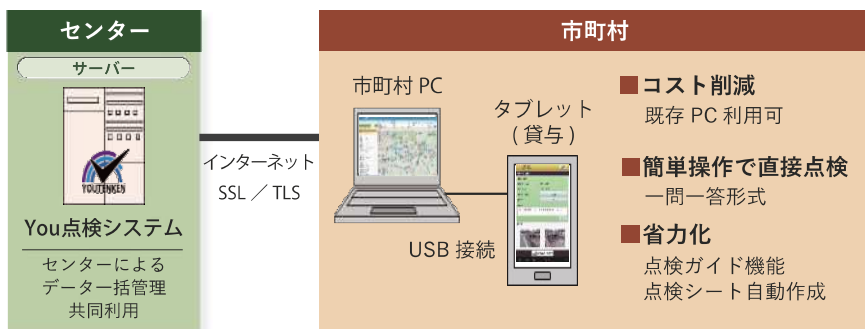
お問い合わせ／試験研究課 試験係 TEL 092-947-2277 FAX 092-947-2280

市町村橋梁長寿命化支援業務

平成 26 年の道路法施行規則の改正により、各道路管理者は近接目視による 5 年に 1 度の橋梁点検が義務化されました。センターでは、市町村の業務をサポートする次の業務を行っています。

道路橋維持管理システム「You点検（ようてんけん）」の提供

市町村が管理する橋梁のデータベースをセンターサーバーで一括管理し、タブレットを利用して管理者が点検・入力を行う事で、記録や管理業務を軽減するシステムです。また、データベースを活用し様々な検索や分析が可能です。



平成 26 年度の道路法施行規則の改正により、道路施設について、利用期間中は、点検や補修等について記録を保存することが義務づけられています。



点検代行

直営点検体制が確保できない市町村に対し、You点検システムを使い定期点検を代行します。



地域一括発注

市町村域を超えた複数エリアにおいて、橋梁点検業務をまとめて発注する方法です。

■ 地域一括発注のメリット

- ・ 市町村職員の事務負担を大幅に軽減
- ・ 橋梁点検及び診断結果判定の均一化
- ・ You 点検システムを利用することでデータベース化

長寿命化修繕計画の策定

定期点検結果に基づく長寿命化修繕計画の策定業務支援

道路施設台帳登録支援業務

福岡県県土整備部が管理する道路施設（橋梁・トンネル・舗装）の調査、設計、工事、点検の各業務において、委託コンサルタントや工事請負業者が作成する台帳データの受付、審査、登録業務等の支援を行っています。

調査研究・情報提供

行政における建設技術に関する課題について、センターと民間企業や大学などが共同で研究を行います。

研修・講習会

公共工事に携わる県・市町村及び建設業に従事する技術者に向けて、業務遂行に必要な知識や技能の向上を目的とした研修・講習会を実施します。

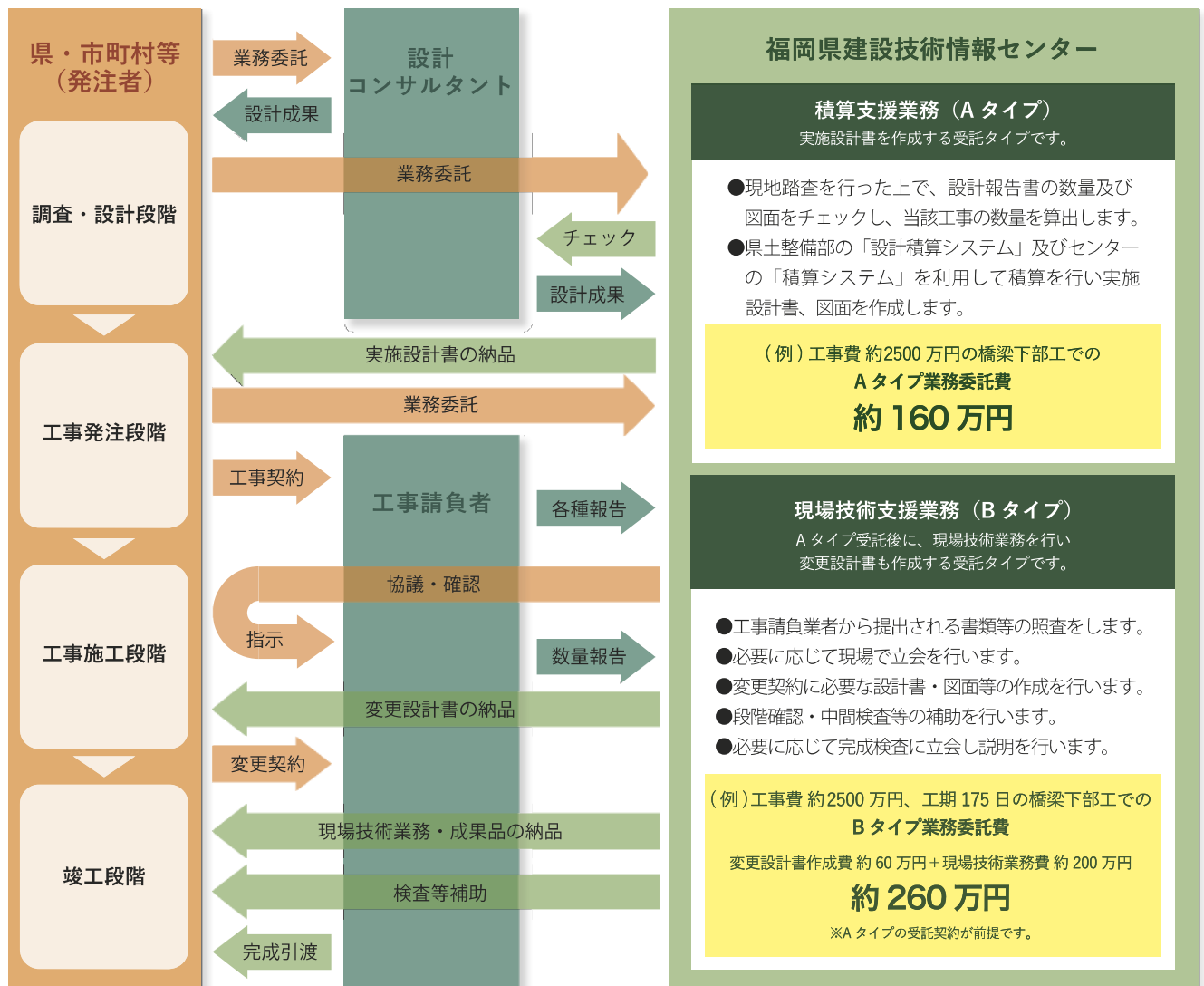
≫ 研修の詳細につきましてはセンター HP の「研修・講習会」のページをご覧ください。

土木支援課

積算・現場技術支援業務

社会資本整備の一環である公共工事における積算支援業務及び現場技術支援業務の受託を行っています。大規模な工事や特殊性の高い工事はもとより、緊急を要する災害復旧工事の支援にも対応し、さらには技術者の確保が困難な市町村における技術業務の支援など、必要な時に必要な技術支援を提供することで、迅速な行政施策の実施や、事務の効率化、公共工事の品質確保を図る効果が期待できます。

業務のイメージ



積算システムによる支援業務

当センターでは、市町村において直接実施される積算業務等をサポートするシステムの提供を行っています。センター積算システムは、これまで培ったセンターの積算技術と経験を活用して誕生した、利用者目線の積算システムです。

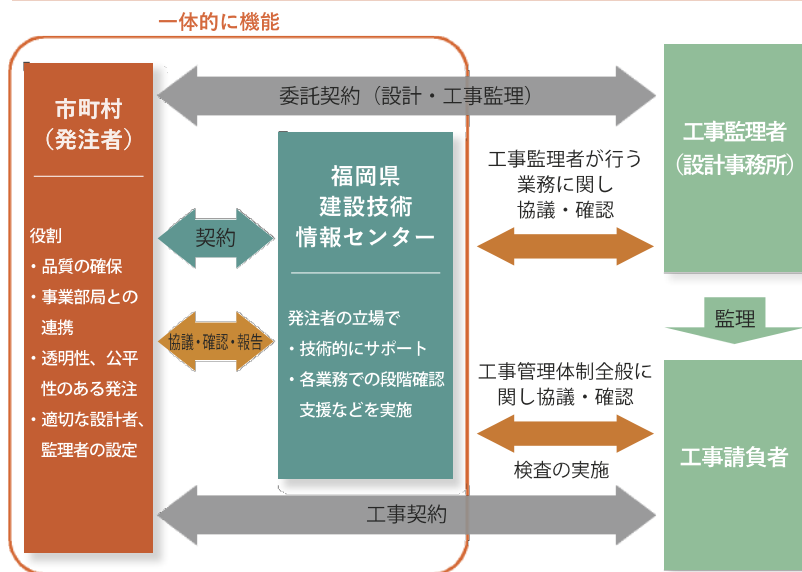
違算防止や業務効率化の観点から、システム上での「積算基準書の表示」や「水替えや交通誘導の日数自動算出機能」を備えています。

公共建築支援課

発注者支援業務

公共工事の品質確保の促進に関する法律を背景とした公共建築物の整備において、技術職員が不足している市町村が「発注者の役割」を適切に果たせるように、建築行政の経験をもつ技術職員が、市町村職員と連携しながら技術支援を行っています。これにより、良質な公共建築物の整備と業務の効率化が期待できます。また、最近の公共建築物を取り巻く情勢の変化に応じ、研修会等において業務上必要となる建築技術に関する情報を提供し、市町村職員の知識の向上を図り、スキルアップを支援します。

業務（工事総管理）のイメージ



業者選定支援

プロポーザル方式等による設計者の選定にあたって、選定委員会の運営補助や選定資料作成に関する情報提供等の支援を行います。

設計等支援

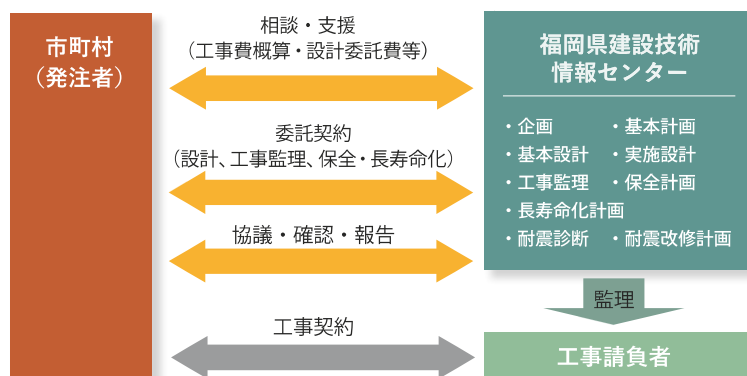
設計等の協議に参加し、設計条件の反映状況、業務工程、概算工事費等を確認し、成果品の精度を高め、予算との乖離がないよう支援します。

工事総管理業務

発注者の立場で中間検査の段階確認等や竣工検査を行い、建築物が設計図書どおりに施工されているかを技術的見地から確認することで、良質な公共建築物の整備を支援します。

設計・工事監理等受託業務、保全計画・長寿命化計画策定業務

良質な公共建築物を整備するため、企画・基本計画、基本・実施設計、工事監理等の業務を行っています。また、公共建築物を総合的かつ計画的に管理するための保全計画等の計画策定業務及び耐震性向上のための耐震診断や耐震改修計画策定業務等を行っています。



企画・基本計画

公共建築物を企画する際、諸条件の整理や課題の抽出・検討を行い、施設整備の具体的な方向性を導き出します。また、それに係る概算工事費を算出します。

基本・実施設計

建築行政に携わった技術職員が適切な事業の執行を念頭に置きながら、発注者の施設整備方針に基づき、設計図面、積算、内訳書作成などの設計業務を行います。

工事監理

工事内容が契約・設計図書に合致しているか公正な立場で確認します。

保全計画・長寿命化計画

老朽化が進む公共建築物の現況を調査し、良好なストックとなるように、長寿命化へ向けた適切な改修時期を定めた中長期にわたる保全計画を策定します。

耐震診断・耐震改修計画

既存建物の耐震診断を行い、その結果に基づき耐震改修計画を策定します。引き続き耐震改修の実施設計、工事監理業務を受託することもできます。

(公財) 福岡県建設技術情報センター

〒811-2416 福岡県糟屋郡篠栗町田中3丁目10番20号

■総務課

TEL 092-947-2591 FAX 092-947-2504

■試験研究課 試験係

TEL 092-947-2277 FAX 092-947-2280

■試験研究課 調査研修係

TEL 092-947-2643 FAX 092-947-2504

■土木支援課 支援第一係・支援第二係

TEL 092-947-2476 FAX 092-947-2504

■土木支援課 公益推進係

TEL 092-947-2610 FAX 092-947-2504

■公共建築支援課

TEL 092-947-2493 FAX 092-947-2504

ホームページ <https://fcti.jp>

